

県立高再編 住民投票を

県議ら県教委に請願書

県立高校の再編計画について、川田裕県議と三橋和史・奈良市議が県教育委員会に対し、計画の是非を問う住民投票の実施などを求める16件の請願書を提出した。20日付。

請願書では「再編計画の内容には反対意見が相次ぎ、策定過程にも多くの疑義がある」と指摘。住民投票のほか、奈良高の現校舎の速やかな耐震工事の実施や、計画についての説明会の開催を求めている。

川田県議は「県教委は県民に丁寧な説明をできていない。責任を持って回答してもらいたい」と主張。三橋市議も「住民投票で県民的な議論を活性化したい」と話した。